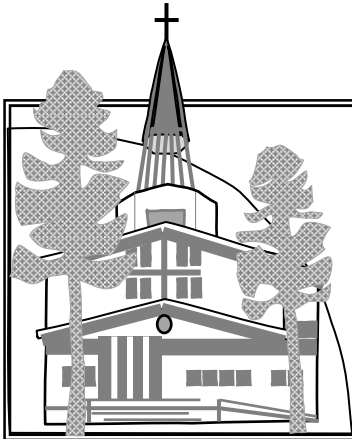


[勤労感謝の日]



# 週報

A年

2014年

11月23日(日)

カトリック 園田教会

No. 1927



(年間第34週)

11月23日(日)

王であるキリスト(祭日)

ミサ  
聖体礼拝

9:00

ボナツィ神父

聖書週間 (本日まで)

## 今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 39 神の いくしみを

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 164 喜びに心を はずませ

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント 主の恵みに いま

聖体礼拝 : プリント 「聖体礼拝」式次第

閉祭の歌 : プリント あめつちを つくり (カトリック聖歌281番)

## 今日の典礼奉仕者

先唱	武永
聖体奉仕	田口
第1朗読者	池田(壮)
第2朗読者	河瀬(青)
共同祈願・意向担当者	① 岡田 ② 上村 ③ 本田 ④ 平田
奉納と献金	ベトナム人会
典礼当番	細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	石垣

## 今日の行事・他

- ・馬小屋づくりスタート（主：建設・営繕委員会）
- ・日曜学校(信仰教育)→馬小屋づくり手伝い
- ・総務委員会(ミサ後)
- ・シモン会（ミサ後・午前中）
- ・サン・ジュゼッペ聖歌隊練習(ミサ後)
- ・阪神地区社会活動委員会→(園田教会・13:30～15:30)

## お知らせ

- ・お願い：  
聖堂入口の傘立てに、置き傘等をされている方は、各自お引き取り願います。年末の大掃除(12月14日)に傘立ての傘等を整理処分致しますのでご協力お願いいたします。
- ・11月30日(日)13:00～ 侍者会を行います。

### 【王であるキリスト】（年間最後の主日）

最初の公会議であるニケア公会議(325年)の千六百周年を記念する1925年、教皇ピオ11世(在位1922年～1939年)は12月11日付で回勅を発表し、11月1日の諸聖人の祭日直前の日曜日、すなわち十月最後の主日を「王であるキリスト」を祝う日と決めました。当時は第一次世界大戦後で、無神論や独裁体制などの影響がみられるようになった時代でした。そのような状況の中でこの祭日を定めることによって、キリストこそが人類世界を治める最高の権威者、王であることが示されました。その後、1969年の典礼暦の改定により、終末における完成とキリストの再臨への待望と関連づけて、年間の最終主日に移されることとなりました。

### 【典礼暦年】

カトリック教会には、一年をとおしてキリストの生涯を記念する「典礼暦年」があります。

典礼暦年は、待降節・降誕節・四旬節・過越の3日間・復活節と年間から構成されており、過越の3日間は典礼暦年全体の頂点です。

おもな祝祭日には、主の降誕(クリスマス。12月25日)、復活の主日(復活祭。春分の日後の最初の満月の後の主日)、主の公現(1月6日。日本では1月2日から8日の間にくる主日)、主の昇天(復活の主日後40日目。日本では復活節第7主日)、聖霊降臨の主日(復活の主日後50日目)、聖母の被昇天(8月15日)、諸聖人(11月1日)などがあります。

これらのうち、復活の主日はすべての祝祭日の中心をなしています。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説から)

**本日は、典礼暦2014年(A年)最後の主日です。**

**次週11月30日(日)から典礼暦2015年(B年)が始まります。**



## 今週の暦

[振替休日]

11月24日(月) 《記》聖アンデレ・ジュン・ラク司祭と同志殉教者  
集会祭儀 7:00～

11月25日(火) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「教区 月修 10 時半」

11月26日(水) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

11月27日(木) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

11月28日(金) ミ サ 6:30～ 永富神父(男子パウロ会)

11月29日(土) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父  
・入門講座(9:00～10:00)  
・教会清掃(有志)

**11月30日(日) 待降節第1主日 (B年)**

**ミ サ(ベトナム語) 9:00 トゥアン神父**

- ・クリスマス馬小屋設置 (主:建設・営繕委員会)
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・侍者会 (13:00～)。
- ・サン・ジュゼッペ聖歌隊練習(ミサ後)

